

# 株式会社イオンファンタジー

## 決算補足資料

2018年2月期



## 目次

1. 会社概要
2. 2018年2月期 連結決算概要
3. 2018年2月期 連結重点取組み概要
4. 2019年2月期 連結業績予想

【参考資料】

単体資料



# 会社概要



株式会社イオンファンタジー

2

## 会社概要

---

- 1) 商号 株式会社イオンファンタジー
- 2) 所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- 3) 設立 1997年2月14日
- 4) 資本金 17億47百万円
- 5) 株主 イオン株式会社 65.5%、その他 34.5%
- 6) 市場 東京証券取引所 市場第一部
- 7) 事業 ショッピングセンター内「アミューズメント施設」  
及び「インドアプレイグラウンド」の運営



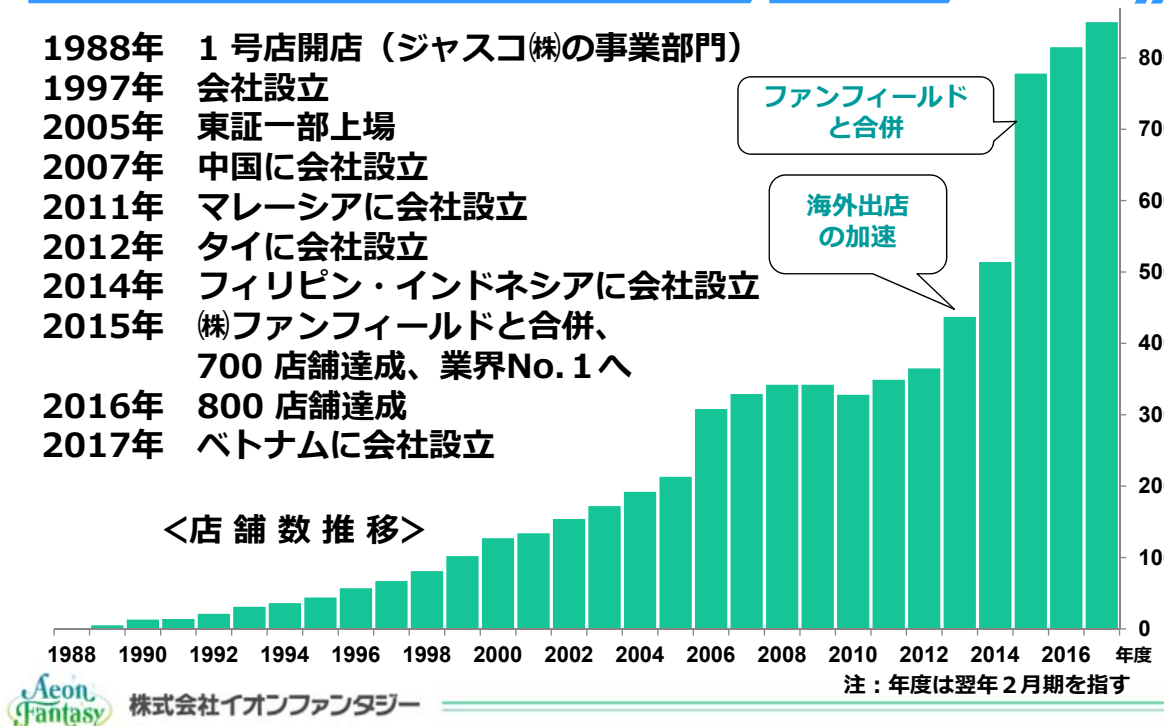
株式会社イオンファンタジー

3

## 沿革



- 1988年 1号店開店（ジャスコ(株)の事業部門）
- 1997年 会社設立
- 2005年 東証一部上場
- 2007年 中国に会社設立
- 2011年 マレーシアに会社設立
- 2012年 タイに会社設立
- 2014年 フィリピン・インドネシアに会社設立
- 2015年 (株)ファンフィールドと合併、  
700店舗達成、業界No. 1へ
- 2016年 800店舗達成
- 2017年 ベトナムに会社設立



株式会社イオンファンタジー

## アミューズメント施設運営企業 業界No.1

順位	企業名	売上実績 (2016年度)
1位	イオンファンタジー	650億円
2位	A社	472億円
3位	B社	405億円
4位	C社	372億円
5位	D社	141億円
6位	E社	133億円

※各社の売上高は海外を含めた連結ベースのアミューズメント施設売上額



株式会社イオンファンタジー

# 2018年2月期 決算概要



## 2018年2月期の連結業績

- 売上高は **7期連続増収** で過去最高。前期比**10.9%**の増収。
- 営業利益（**4期連続増益**）、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも**11年ぶりの過去最高**。

(単位：百万円)

	2017/2期 (前期)	2018/2期 (当期)	前期比 増減率
売上高	65,058	<b>72,174</b>	<b>+10.9%</b>
売上総利益	7,977	<b>10,811</b>	<b>+35.5%</b>
営業利益	3,769	<b>5,970</b>	<b>+58.4%</b>
経常利益	3,498	<b>5,598</b>	<b>+60.0%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,697	<b>2,986</b>	<b>+75.9%</b>
1株当たり当期純利益	86.18円	<b>151.53円</b>	<b>65.35円増</b>

## セグメント情報

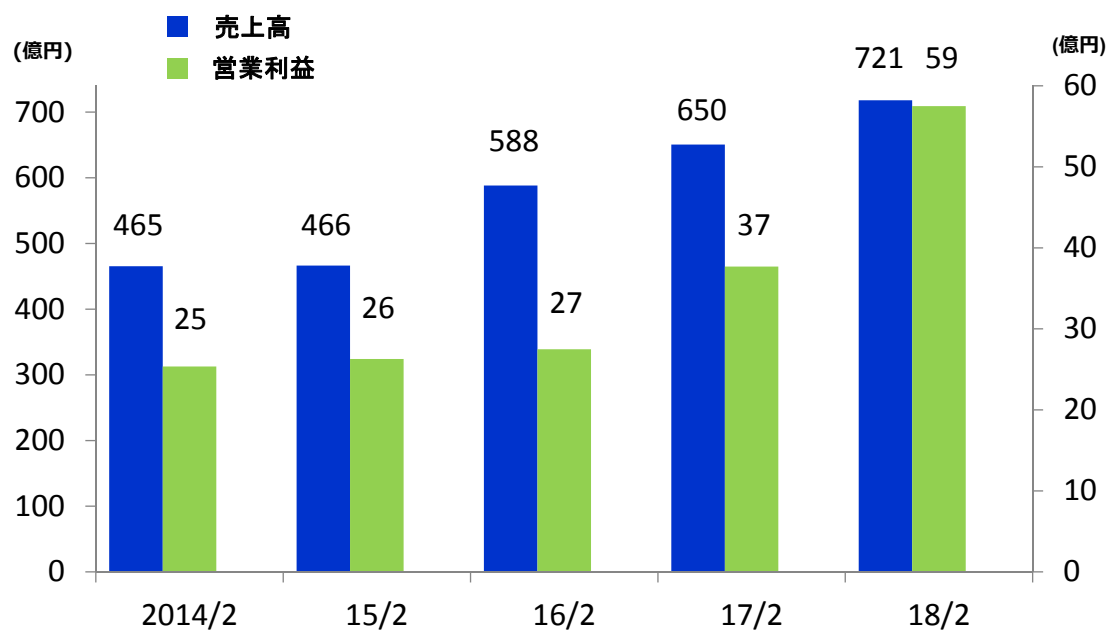
(単位：百万円)

	国内	海外			連結調整	連結計
		中国	アセアン	計		
売上高	58,819 (+7.8%)	9,040 (+26.0%)	4,687 (+41.0%)	13,728 (+30.7%)	△373 ( - )	72,174 (+10.9%)
営業利益	5,628 (+1,941)	304 (+105)	42 (+158)	346 (+264)	△4 (△4)	5,970 (+2,201)

売上高 ( ) 内は前期比増減率  
営業利益 ( ) 内は前年増減額

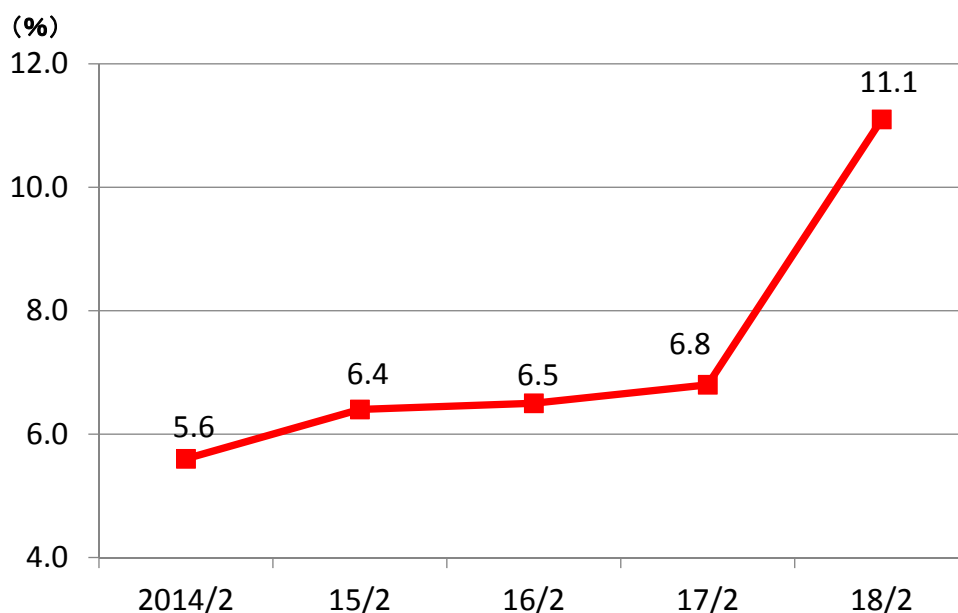
## 連結業績の推移

■ 4期連続、増収・増益を達成。



## 連結業績の推移

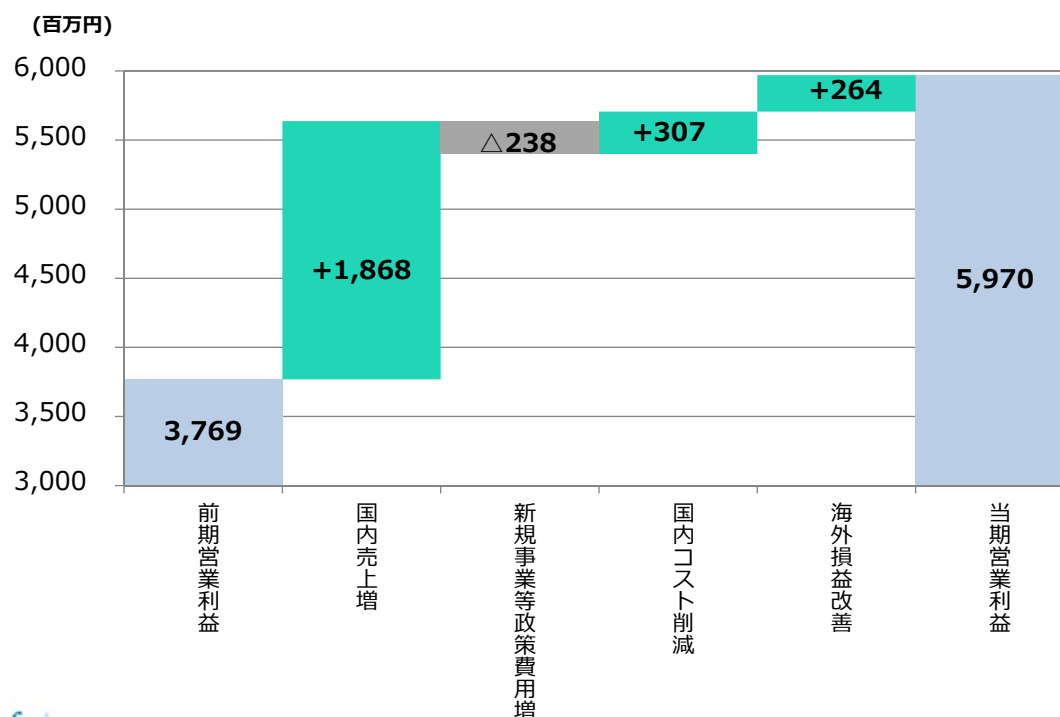
■ R O E は前年度の6.8%から11.1%へと大きく改善。



## トピックス

<p><b>連結業績の 増収・増益</b></p>	<p>売上高は7期連続増収で過去最高。 営業利益（4期連続増益）、経常利益、親会社株主に 帰属する当期純利益は、いずれも11年ぶりの過去最高。 R O E は前年度の6.8%から11.1%へと大きく改善。</p>
<p><b>プライズ部門が 既存比20.2%増</b></p>	<p>お菓子メーカーや映画作品、人気YouTuberとのコラボなどによる当社限定のオリジナル景品を導入拡大したことと、 YouTubeでの当社関連動画の年間再生回数が9,000万回を超えたことが、売上の底上げに貢献。</p>
<p><b>新たな取り組みと 新業態の開発</b></p>	<p>「よくばりパス」（一定時間を定額で遊び放題）が好評。 新会員制度「モーリーフレンズ」の会員数が順調に増加。 「にこはびきっず NHKキャラクターとあそぼう」、 健康麻雀「東一曲」の1号店をそれぞれオープン。</p>

## 営業利益 要因別増減分析



## 連結貸借対照表 (2018年2月末日現在)

(単位：百万円)

	2017/2期末		2018/2期末		期首に対する増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	11,259	26.0%	<b>10,347</b>	<b>22.0%</b>	△912
固定資産	32,069	74.0%	<b>36,580</b>	<b>78.0%</b>	+4,511
資産合計	43,328	100.0%	<b>46,928</b>	<b>100.0%</b>	+3,599
流動負債	11,000	25.4%	<b>11,082</b>	<b>23.6%</b>	+81
固定負債	6,707	15.5%	<b>7,476</b>	<b>15.9%</b>	+768
負債合計	17,708	40.9%	<b>18,559</b>	<b>39.5%</b>	+850
純資産合計	25,619	59.1%	<b>28,369</b>	<b>60.5%</b>	+2,749
負債純資産合計	43,328	100.0%	<b>46,928</b>	<b>100.0%</b>	+3,599

## 連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	2017/2期	2018/2期	前期比増減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	10,349	<b>10,672</b>	<b>+322</b>
税金等調整前当期純利益	3,160	<b>5,080</b>	<b>+1,919</b>
減価償却費	6,593	<b>7,206</b>	<b>+612</b>
法人税等の支払額	△429	<b>△1,738</b>	<b>△1,309</b>
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	△7,660	<b>△11,416</b>	<b>△3,756</b>
有形固定資産の取得による支出	△7,669	<b>△11,279</b>	<b>△3,609</b>
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	112	<b>△506</b>	<b>△618</b>
短期借入金の純増減額	△1,378	<b>0</b>	<b>+1,378</b>
長期借入金の純増減額	2,106	<b>176</b>	<b>△1,929</b>
配当金の支払額	△590	<b>△630</b>	<b>△40</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	2,717	<b>△1,309</b>	<b>△4,027</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	3,724	<b>6,442</b>	<b>+2,717</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	3,724	<b>5,132</b>	<b>△1,309</b>



株式会社イオンファンタジー

14

## 店舗数の状況（2018年2月末日現在）

	Mollyfantasy	kidzooona	その他	計
<b>日本</b>	<b>413</b>	<b>5</b>	<b>41 (2)</b>	<b>459 (2)</b>
中国	<b>145 (4)</b>	<b>46</b>	<b>9</b>	<b>200 (4)</b>
マレーシア	<b>51</b>	<b>26</b>	<b>8</b>	<b>85</b>
タイ	<b>21</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>39</b>
フィリピン	<b>0</b>	<b>39</b>	<b>0</b>	<b>39</b>
インドネシア	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>15</b>
ベトナム ※	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>9</b>
カンボジア	<b>1 (1)</b>	<b>1 (1)</b>	<b>0</b>	<b>2 (2)</b>
<b>海外計</b>	<b>223 (5)</b>	<b>146 (1)</b>	<b>20</b>	<b>389 (6)</b>
<b>合計</b>	<b>636 (5)</b>	<b>151 (1)</b>	<b>61 (2)</b>	<b>848 (8)</b>

※：ベトナムは イオンベトナムより9店舗のフランチャイズ契約店舗を譲り受け、直営化しております。  
注：（ ）内数値は内数で、FC等（業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む）の店舗数です。



株式会社イオンファンタジー

15



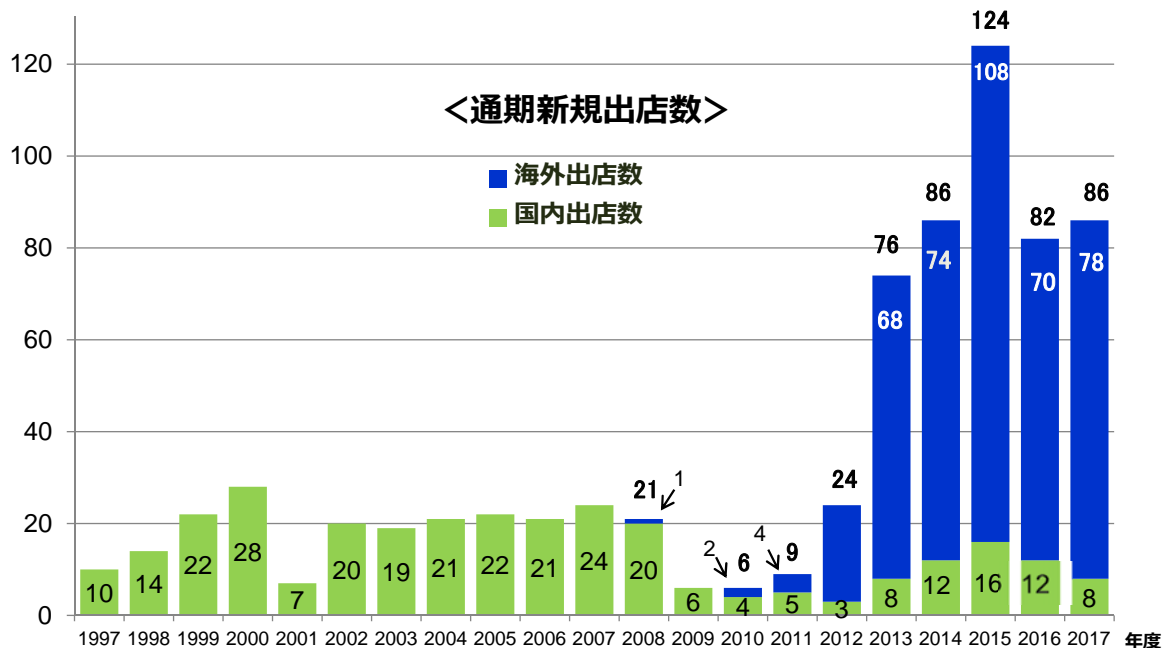
# 2018年2月期

## 重点取組み概要



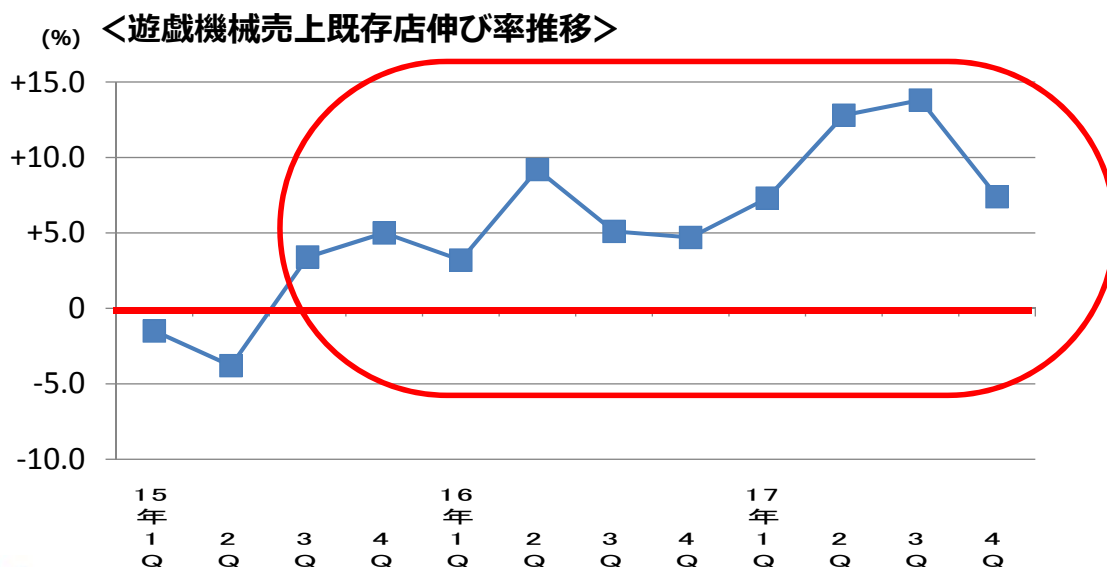
### 新規出店

■ 2017年度の新規出店は86店舗。



## 国内 遊戯機械売上の伸長

- 遊戯機械売上の既存店伸び率は2015年9月より30ヶ月連続でプラスとなり好調を維持。
- 当期の既存店伸び率は+10.3%



## 当社オリジナル景品の展開強化

- 他社とのコラボによる当社オリジナル景品の展開強化。

ミニストップとのコラボによる  
『ソフトクリームスイーツ』



映画とのタイアップによる  
『HiGH & LOWグッズ』

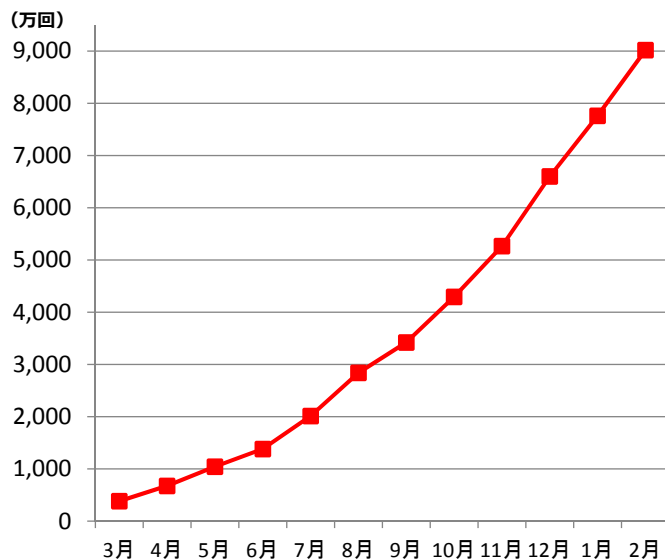


人気YouTuberとのコラボによる  
『水溜りポンドール』



# You Tube を活用した動画プロモーション

- 当社オリジナル景品紹介などモーリーファンタジー関連動画の年間再生回数 9,000万回超。（18年2月現在）



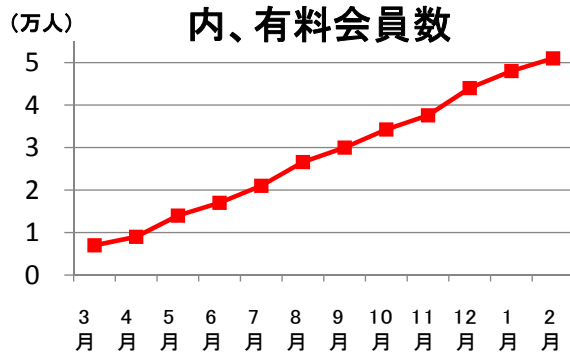
## 新しい遊び方提案『よくばりパス』

- 従来の「1回100円」モデルから「30分500円」「60分1000円」遊び放題という新しい遊びの選択肢を提案。99店舗に導入完了。
- 97.1%のお客さまが「お値打ち、家族みんなで遊べてよい」等満足されているご感想。（お客さまへのアンケートより）



## 新会員制度「モーリーフレンズ」の会員数拡大

- 従来の3つの会員制度を統合し、利便性やサービスを向上させた新会員制度「モーリーフレンズ」の会員数が140万人を突破。  
(2月末現在)



株式会社イオンファンタジー

22

## 42店舗の活性化を実施

- 「モーリーファンタジー」の内装と品揃えを一新する大型の活性化を38店舗実施。
- 来店客層に合わせ、「モーリーファンタジー」から「PALO」への業態変更を4店舗実施。



活性化実施店舗の  
昨年比

実施前 101.8%



実施後 115.0%

+13.2ポイントの  
効果



株式会社イオンファンタジー

23

## 新業態「にこはぴきっず NHKキャラクターとあそぼう」

- NHK Eテレの人気幼児番組をテーマとした、遊びと学びの『キッズエデュテイメント施設』を新規に開発。
- 2017年7月13日、東武百貨店池袋本店に初出店。



株式会社イオンファンタジー

24

## 新業態 健康麻雀「東一曲」

- 「飲まない・吸わない・かけない」をモットーに、健康的に麻雀を楽しむ施設をオープン。
- 健康麻雀の普及に向け「日本プロ麻雀連盟」と業務提携。

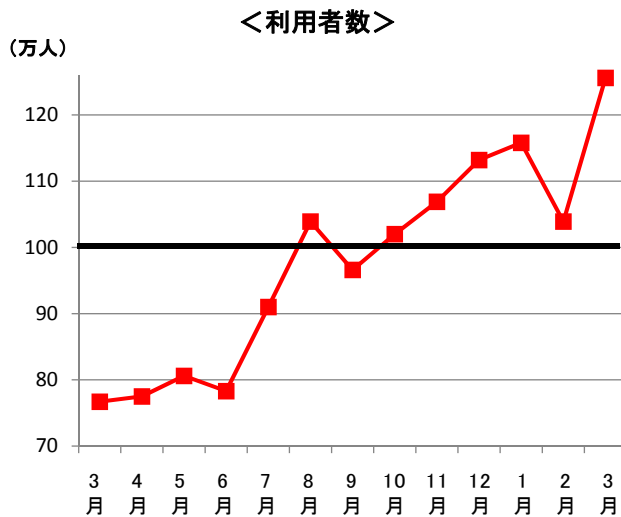


株式会社イオンファンタジー

25

## WAON POINTの活用

- 全店に設置した専用端末により、WAON POINTの来店ポイントサービスを実施。この利用者数は月間100万人超。



## 当社オリジナルゲーム機の開発

- 既存の同等製品を購入する場合と比較して、大幅なコストダウンを実現。

『ウララのドキドキアタック』

機械単価 58%OFF



『パタパタボール』

機械単価 28%OFF



『ドラゴンキャッチャーM』



アミューズマシンメーカーが存在しないマレーシア国内で当社が初めて生産

機械単価 21%OFF

## 当社オリジナルゲーム機拡大による他社との差別化

- 当社の店舗数を背景とした、他社では真似のできないオリジナルゲーム機の開発・導入による差別化を実現。

### <オリジナル遊具 売上構成比>

	16年度実績	17年度実績
国内	25%	32.9%
海外	33%	39.7%
合計	27%	34.2%



## 海外事業の業績

- 中国は既存店伸び率が好調、営業利益は前期比53.3%増。
- アセアンはマレーシアが好調を維持、タイも既存店伸び率が順調に回復。フィリピン、インドネシアは着実に増益し、アセアン事業合計で営業利益の黒字化を達成。

### <国別の業績>

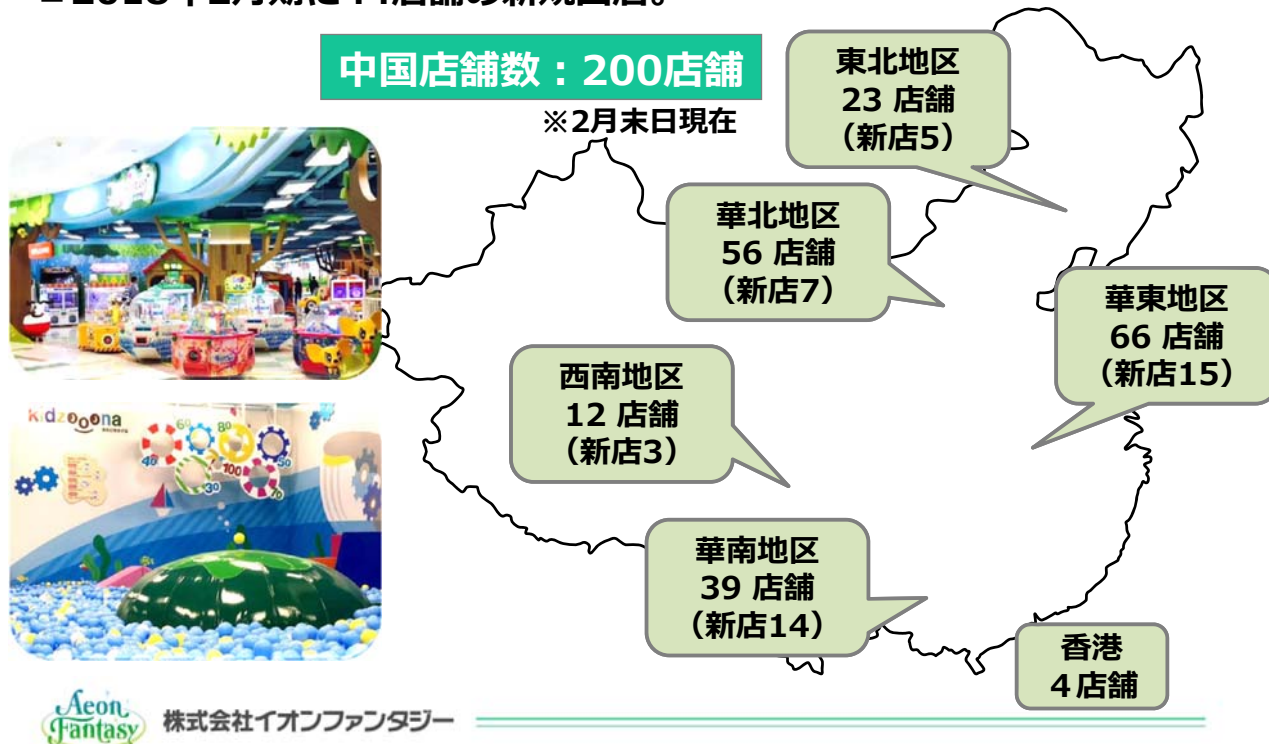
(単位：百万円、%)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア	
	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期	2017 2月期	2018 2月期
既存 伸び率	+0.3	+7.4	+7.4	+9.8	△5.0	+16.2	△10.0	+5.1	—	+1.1
売上高	7,175	9,040	1,728	2,246	668	762	685	1,079	242	503
店舗利益	877	1,293	340	505	△143	△125	95	162	69	157
販管費	678	989	177	248	96	102	93	140	68	107
営業利益	198	304	162	256	△240	△227	2	22	1	49



## 中国事業における出店拡大

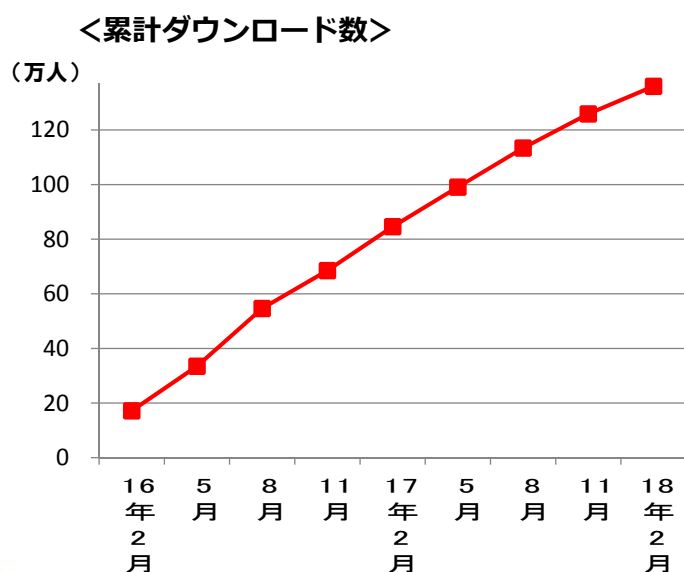
■ 2018年2月期に44店舗の新規出店。



30

## 中国のアプリ会員数が順調に拡大

■ アプリ会員システムの会員数は、順調に増加し2月末現在で136万人を突破。

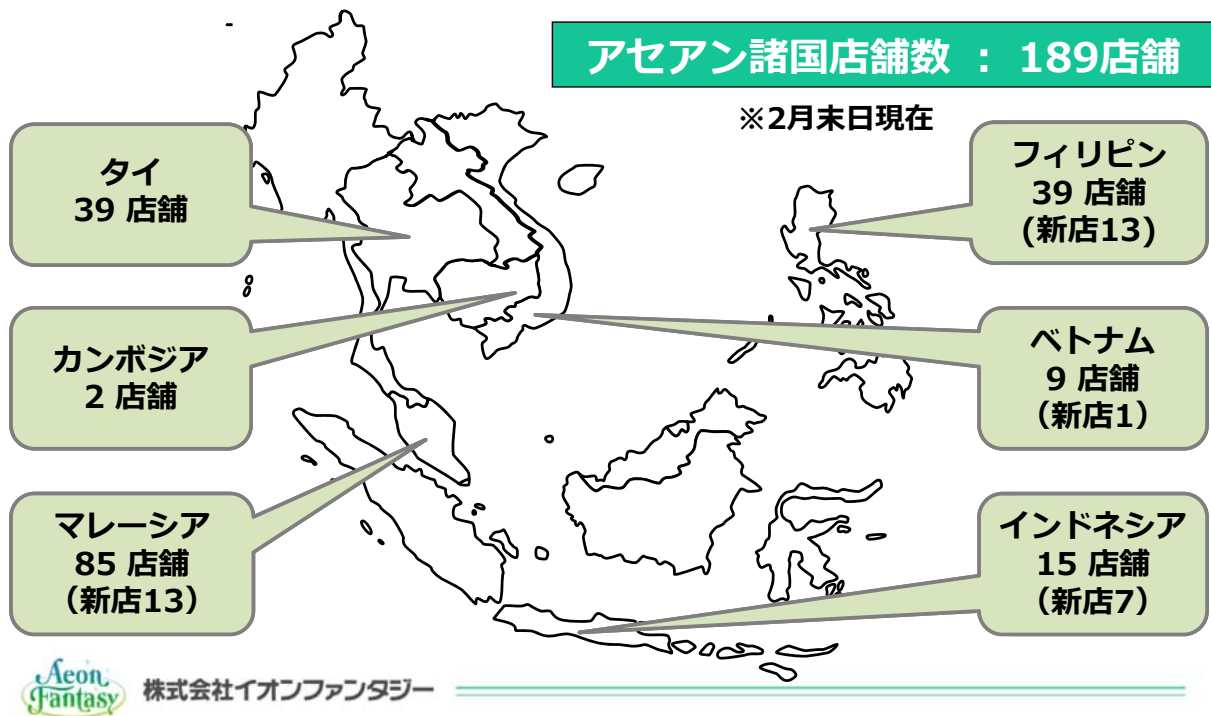


31



## アセアン諸国における出店拡大

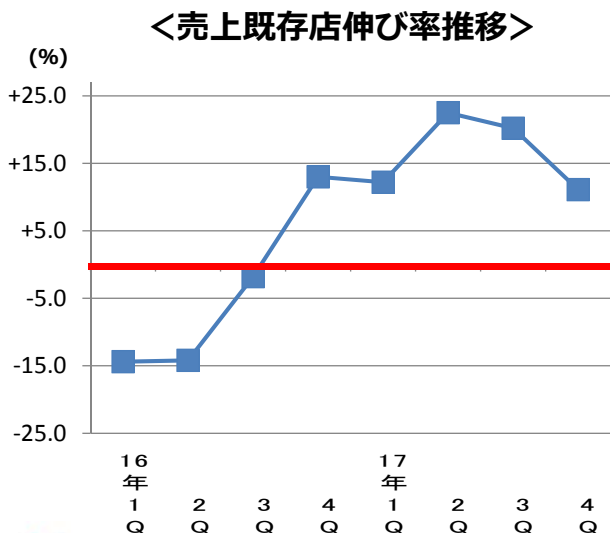
■ 2018年2月期に34店舗の新規出店。



32

## タイの既存店改善

- 既存店の遊具改廃や店舗活性化により順調に改善、2016年10月より17ヶ月連続で既存店伸び率がプラス。
- 第3四半期より営業損失が前年から改善。



＜営業利益四半期推移＞

(単位：百万円)

	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	年間実績
17年度	△ 57	△ 73	△ 61	△ 35	△ 227
16年度	△ 38	△ 49	△ 76	△ 76	△ 240
前年差	△ 19	△ 24	+15	+40	+12

33

## 「FANPEKKA」の出店拡大

- インドネシアに「FANPEKKA」1号店をオープン。
- 2018年2月期は中国5店舗、インドネシア1店舗、合計6店舗を出店。



中国	9店舗
マレーシア	1店舗
タイ	1店舗
インドネシア	1店舗
累計店舗数	12店舗



株式会社イオンファンタジー

34

## ベトナムの9店舗を直営化

- ベトナムにおいてFC店舗全9店舗を譲り受け直営化。



株式会社イオンファンタジー

35

# 2019年2月期 連結業績予想



## 2019年2月期の連結業績予想

(単位：百万円)

	2018/2期 実績	2019/2期 予想	前期比 増減率
売上高	72,174	<b>77,700</b>	<b>+7.7%</b>
営業利益	5,970	<b>6,600</b>	<b>+10.5%</b>
経常利益	5,598	<b>6,000</b>	<b>+7.2%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,986	<b>3,300</b>	<b>+10.5%</b>
1株当たり当期純利益	151.53円	<b>167.45円</b>	<b>15.92円増</b>
1株当たり配当金	41円	<b>50円</b>	<b>+9円</b>

## セグメント別連結業績予想

(単位：百万円)

	国内	海外		計	連結調整	連結計
		中国	アセアン			
売上高	60,600 (+3.0%)	11,400 (+26.1%)	6,200 (+32.3%)	17,600 (+28.2%)	△500 (-)	77,700 (+7.7%)
営業利益	5,900 (+271)	500 (+195)	200 (+157)	700 (+353)	0 (+4)	6,600 (+629)

前提 ■年間出店数 国内 10店舗 海外 100店舗  
 ■既存店売上 国内 103% 海外 105%

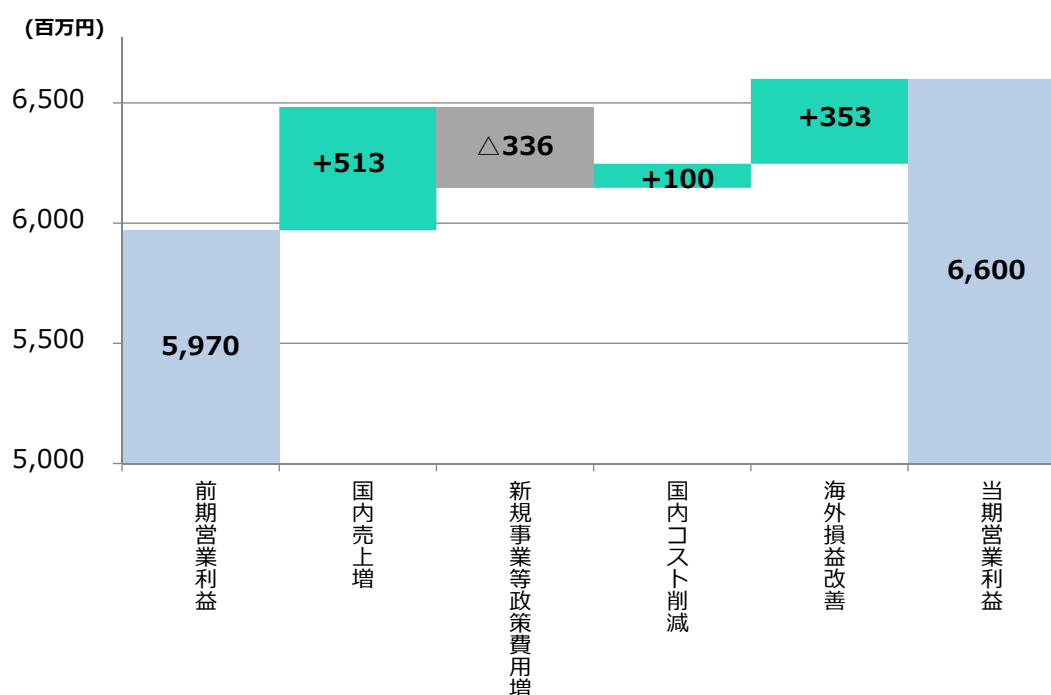


株式会社イオンファンタジー

売上高 ( ) 内は前期比増減率  
 営業利益 ( ) 内は前年増減額

38

## 営業利益増減要因



株式会社イオンファンタジー

39

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



参考資料

## 単体資料



## 2018年2月期の業績（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2017/2期 （前期）	2018/2期 （当期）	前期比 増減率
売上高	54,575	<b>58,819</b>	<b>+7.8%</b>
売上総利益	6,753	<b>8,951</b>	<b>+32.5%</b>
販管費	3,066	<b>3,323</b>	<b>+8.4%</b>
営業利益	3,686	<b>5,628</b>	<b>+52.7%</b>
営業外損益	△64	<b>△128</b>	—
経常利益	3,622	<b>5,500</b>	<b>+51.8%</b>
税引前当期純利益	2,533	<b>5,118</b>	<b>+102.0%</b>
当期純利益	1,116	<b>3,224</b>	<b>+188.9%</b>



株式会社イオンファンタジー

2

## 会計上の売上高詳細（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2018/2月期		前期比	既存比
	実績	構成比		
遊戯機械	48,485	82.4%	109.8%	110.3%
商品（物販）	9,498	16.2%	95.6%	96.7%
委託	147	0.3%	100.4%	—
遊戯施設関係合計	58,130	98.8%	107.2%	107.8%
その他	688	1.2%	194.1%	—
売上高合計	58,819	100.0%	107.8%	107.8%



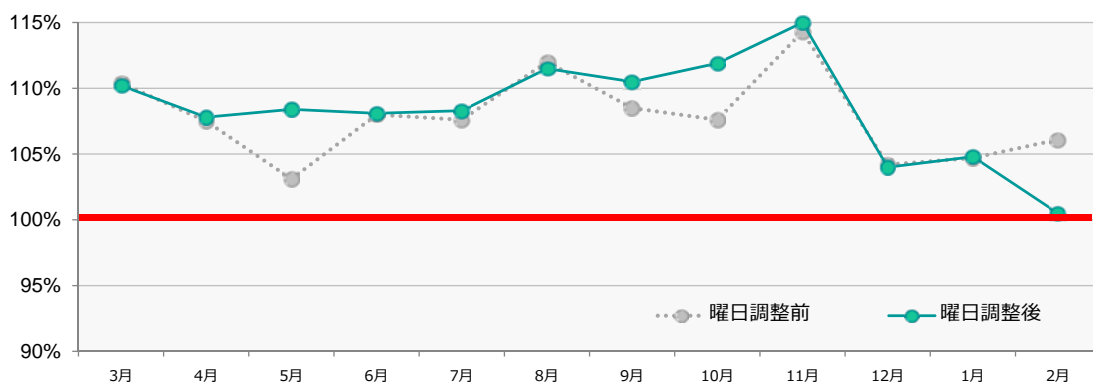
株式会社イオンファンタジー

3

## 既存店売上高前年比の月次推移（単体）

参考資料

FY2017.1Q~2Q	3月	4月	5月	6月	7月	8月
曜日調整前	110.4%	107.5%	103.1%	108.0%	107.6%	112.0%
曜日調整後	110.2%	107.8%	108.4%	108.1%	108.3%	111.5%
FY2017.2Q~3Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月
曜日調整前	108.5%	107.6%	114.3%	104.2%	104.7%	106.1%
曜日調整後	110.5%	111.9%	115.0%	104.0%	104.8%	100.5%



株式会社イオンファンタジー

4

## 部門別売上動向（単体）

参考資料

(単位：%)

	2018年2月期 第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比	売上高 構成比	既存比
時間制遊具	4.2	95.1	4.4	98.8	4.3	101.2	4.2	101.0
体感	8.3	95.2	7.4	93.6	7.2	92.6	6.8	90.4
カード	15.4	102.8	13.5	93.1	15.6	94.5	14.6	93.0
メダル	24.9	106.9	25.8	107.5	24.2	109.9	23.6	98.7
プライズ	42.3	113.2	45.2	124.7	45.2	124.9	47.4	118.0
シール	3.4	86.7	2.5	81.7	2.2	79.5	2.2	83.7
カプセル玩具	1.2	120.8	0.9	108.4	0.9	106.6	0.9	92.3
遊戯施設売上計	100.0	106.7	100.0	109.6	100.0	110.1	100.0	104.8



株式会社イオンファンタジー

5

## 四半期毎の収益の推移（単体）

参考資料

（単位：百万円、％）

	2018年2月期 第1四半期	増減率 (%)	第2四半期	増減率 (%)	第3四半期	増減率 (%)	第4四半期	増減率 (%)
売上高	13,759	+6.8	15,949	+9.0	13,886	+10.6	15,224	+5.0
売上原価	12,136	+4.4	13,393	+6.0	11,906	+4.4	12,431	+2.2
売上総利益	1,622	+28.5	2,555	+27.5	1,979	+72.0	2,793	+19.6
販管費	856	+12.1	853	+15.5	811	+11.9	801	△4.3
営業利益	766	+53.6	1,702	+34.6	1,167	+174.6	1,991	+32.9
営業外損益	△23	—	△118	—	7	—	6	—
経常利益	742	+53.8	1,584	+24.9	1,174	+171.5	1,998	+38.9
特別損益	△392	△14.5	221	—	△490	—	279	—
税引前利益	350	—	1,805	+43.5	684	+83.2	2,278	+159.4
法人税等	280	+25.5	544	+18.9	402	+101.6	666	+24.3
四半期純利益	70	—	1,260	+57.6	282	+62.1	1,611	+371.8

## 貸借対照表（単体）

参考資料

（単位：百万円）

	2017/2期末		2018/2期		期首に 対する 増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	7,885	23.9%	6,910	19.2%	△974
固定資産	25,126	76.1%	29,115	80.8%	+3,988
資産合計	33,011	100.0%	36,025	100.0%	+3,014
流動負債	6,835	20.7%	7,202	20.0%	+366
固定負債	399	1.2%	426	1.2%	+27
負債合計	7,234	21.9%	7,629	21.2%	+394
純資産合計	25,776	78.1%	28,396	78.8%	+2,619
負債純資産合計	33,011	100.0%	36,025	100.0%	+3,014